

第1回那覇空港構想・施設計画検討協議会 議事概要

1. 開催日時

平成20年8月7日（木）16：00～17：00

2. 開催場所

ロワジールホテル那覇

3. 出席者

(1) 構成員

内閣府沖縄総合事務局長
国土交通省大阪航空局長
沖縄県副知事

福井武弘
片平和夫
仲里全輝

(2) 関係者

内閣府沖縄総合事務局開発建設部長
内閣府沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所長
国土交通省大阪航空局空港部長
国土交通省大阪航空局那覇空港事務所長
沖縄県企画部長

吉永清人
津田修一
傍士清志
菅野顕
上原良幸

4. 主な議題

- (1) これまでの経緯について
- (2) 各種委員会等設置要綱（案）について
- (3) 那覇空港構想段階に係る検討の進め方（案）について
- (4) 那覇空港構想段階に関するP I 実施計画（案）について

5. 議事概要

- (1) 那覇空港の滑走路増設に関し、これまでの調査段階の取組み及び結果が事務局より報告された。
- (2) 那覇空港の滑走路増設に関して設置される各種委員会等設置要綱（案）、構想段階に係る検討の進め方（案）、構想段階に関するP I 実施計画（案）について、各々、事務局の説明後に質疑応答がなされ、内容について了解がなされた。
- (3) 次回協議会の開催に関し、P I（パブリック・インボルブメント）の実施前に開催することが確認された。
- (4) 今後の検討内容に対する主な意見は、以下のとおりであり、これらの意見については、事務局から今後開催される各種委員会に報告することとなった。
 - (イ) 那覇空港が沖縄県の将来を左右する重要な基盤であることに鑑み、需要予測に対応するだけではなく沖縄振興発展の視点、長期的な視点も考慮すべき。
 - (ロ) 瀬長島の文化的価値等も十分に考慮すべき。
 - (ハ) エアラインにとって使いやすい空港であるとの視点も考慮すべき。
- (二) 空港能力の検討においては、現状の把握を含め情報提供を行いながら進めることが重要。
- (ホ) 緊急性が高いプロジェクトであるため、早期に結論が出されるように進めて欲しい。